

KEYVOX BCL-XP1 設置説明書

目次

梱包明細	01
1.設置準備	03
2.リーダーの設置準備	05
3.MIWA-LAタイプへの設置	07
4.MIWA-LSP GOAL-LX/TX タイプへの設置	09
5.エマージェンシータイプでの設置	11
6.ボディ設置準備	15
7.ボディの設置	17
8.マブネットセンサー & マグネットの設置	19
9.初期設定	20

▲ 製品取扱の注意事項

製品を分解・改造しないでください。製品に強い衝撃を与えないでください。製品内部に異物を入れたり、液体で濡らしたりしないでください。

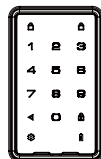
▲ 設置作業の注意事項

事前に設置説明書をよく読み理解の上、手順通りに作業してください。
電動ドライバー等は締め過ぎやネジ穴のつぶれ機器の破損原因となりますので、使用しないでください。
作業中はドアが閉まらないようドアを固定して作業をしてください。

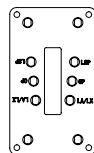
梱包明細

設置作業前に欠品が無い事を必ずご確認ください

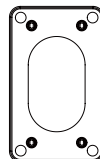
■ リーダー



リーダー

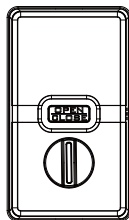


リーダープレート

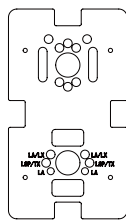


リーダーラバー

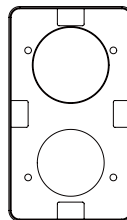
■ ボディ



ボディ



ボディプレート



ボディラバー

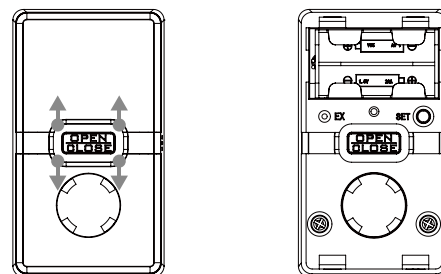
■ ICカード



DESFireカード

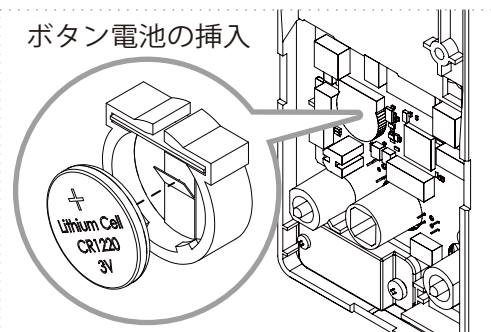


Ultra Lightカード



サムターンを外し、ポイントを押し上げ(下げ)ながらスライドさせ
電池カバー(アンダーカバー)を外すことができます

ボタン電池の挿入



ボディ基盤にCR1220タイプのボタン電池を挿入して下さい。
未使用時は時間を使った機能が正しく動作しません。

梱包明細

設置作業前に欠品が無い事を必ずご確認ください

【LA部品】パック



リーダーアタッチメント



リーダープラグ



ボディアダプター

アダプタライナーセット
(1mm/2mm/3mm/4&8mm)プラグ固定ネジ
M4×6 皿ネジ小頭 2本アタッチメントネジ
M4×16 皿ネジ 1本アダプター固定ネジ
M4×16 なべネジ 4本

【LSP/LX他部品】パック



サポートパイプ 4本



サポートプレート 2枚

サポートパイプ固定ネジ
M4×6 皿ネジ小頭 4本サポートパイプ呼び込みネジ
M4×28 なべネジ 4本シリンダー固定ネジ-S
M5×40 なべネジ 2本シリンダー固定ネジ-L
M5×45 なべネジ 2本

【本体部品】パック



マグネットセンサー



マグネット



マグネットセンサーモジュール



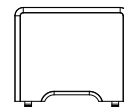
角芯-S



角芯-L



スプリング(予備1)

リーダープレート固定ネジ
ST2.9×8 皿タッピングネジ 4本ボディ上部固定ネジ(予備2)
M3×8 皿ネジ小頭 4本マグネット固定ドリリングネジ
ST4.2×16 なべドリリングネジ 2本

電池カバー

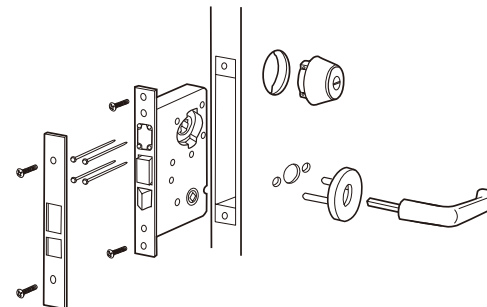
1. 設置準備

既存錠前のチェック

錠ケースやレバーハンドル(シリンダー)は現在取り付けられている物を使用します。
作動が良好か、良く確認し取付作業に入ってください。

- ドアを閉めた状態でラッチがしっかり掛かり、デッドボルトが受けと干渉せずなめらかに動くか。
- ドアの開閉でドアと枠が当たらないか。
- ドアクローザーの力でラッチが掛かるまでドアが閉まるか。
- サムターンが90度回転し作動終わりにバネの力が働いてクリック感があるか。
- 摩耗、ガタツキ、変形、サビ、腐食などはないか。

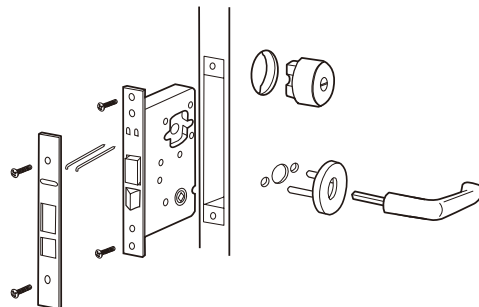
※上記他、問題点がある場合は製品が正常に作動しない場合があります。メンテナンスや交換等は、専門業者に依頼をしてください。



LAタイプの取り外し

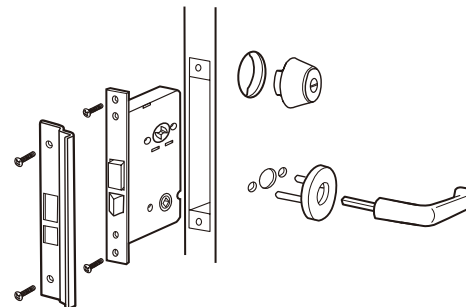
ドア側面のフロントプレートを外します。
カンザシピンをシリンダー側、サムターン側各2本抜き取ります。

1. 設置準備



LXタイプの取り外し

サムターンの小ネジを外しサムターン内部にあるネジを2本外します。
ドア側面のフロントプレートを外します。
カンザシピンをシリンダー側、サムターン側各1本抜き取ります。



LSP / TXタイプの取り外し

サムターンのネジを2本外します。
サムターンのネジが隠されている場合もあります。

レバーハンドルの取り外し

室内側レバーハンドル根元のネジを外し、室内外レバーハンドルを外します。
室内側レバーハンドル丸座を外します。(ツメ式・ねじ込み式等あり)
丸座内部のネジ2本を外し、室内外の丸座を外します。

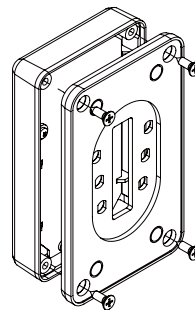
2. リーダーの設置準備

2-A. リーダープレートの脱着方法

リーダー裏面四隅ネジの脱着で
リーダープレート・リーダーラバーが
脱着できます。
(出荷時はネジが外されています。)

リーダープレートの天地を入れ替えて
固定することでリーダーの設置位置を
調整できます。

使用ネジ【本体部品】パック
ST2.9×9.5 皿タッピングネジ(4本)

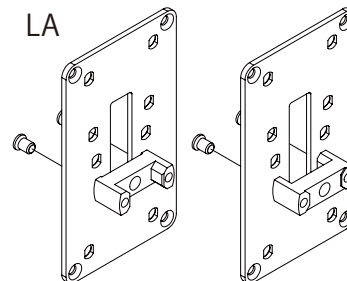
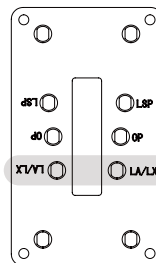


2-B. アタッチメントタイプ(MIWA-LA)

リーダープレートのLA刻印位置に、
LAプラグを取り付けます。

設置するドアの厚みによりプラグの
向きを選択して下さい。

使用ネジ【LA部品】パック
M4×6 皿ネジ小頭(2個)



ドア厚30~42

ドア厚40~50

取付後 P.7(3-A)へ

2. リーダーの設置準備

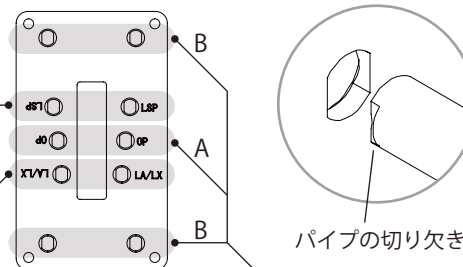
2-C. サポートパイプ使用タイプ (MIWA-LSP GOAL-LX/TX エマージェンシー)

取付ける錠前タイプのリーダープレート
刻印位置にサポートパイプを取り付けます。

サポートパイプの切り欠きをリーダー
プレートの穴と合わせ固定して下さい。
緩み止め効果があります。

エマージェンシーB採用時はパイプ装着部の
リーダーラバーはカットして下さい。

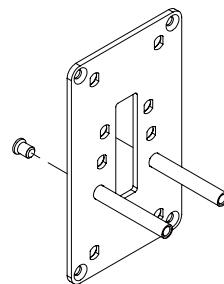
使用ネジ【LSP/LX他部品】パック
M4×6 皿ネジ小頭(2~4個)



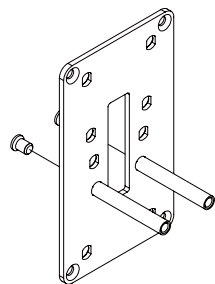
LSP & TX

LX

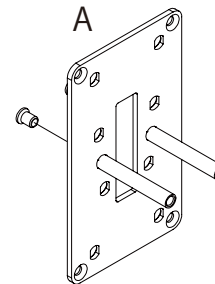
エマージェンシー



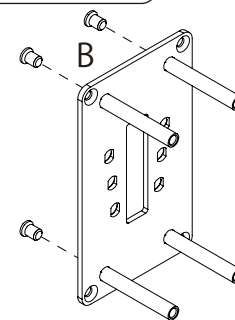
取付後 P.9(4-A)へ



取付後 P.9(4-A)へ



取付後 P.11(5-A)へ

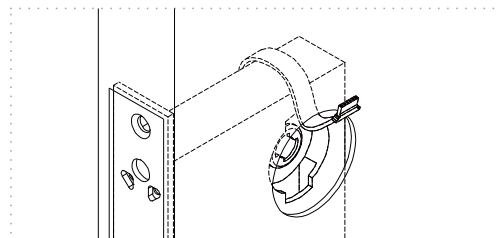


取付後 P.12(5-B)へ

3-A.MIWA-LAタイプへの設置（リーダー編）

3-A-1.ケーブルの通線

ドアのシリンダー切り欠き穴からリーダーケーブルを通線します。
ロックケースの上部にケーブルが通るように調整し、錠ケースを取り付けます。



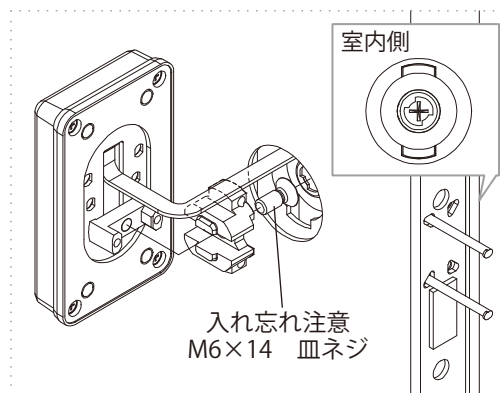
3-A-2.LAアタッチメントの取り付け

錠ケースシリンダー部分に、LAアタッチメントをセットします。この時M6×14のネジをセットし忘れないように注意して下さい。

使用ネジ【LA部品】パック
M6×14 皿ネジ

3-A-3.リーダーの固定

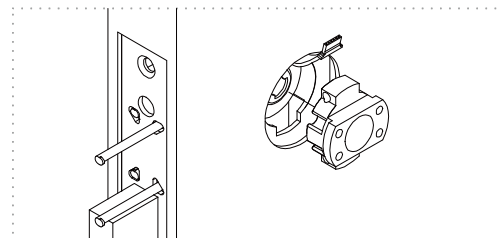
プラグとアタッチメントの位置を合わせ、室内側よりM6ネジを締め付けリーダーを固定します。
リーダーを強く締め付けると歪みや、変形、作動不良の原因になります。
室内側からも引き寄せをする為、リーダーがドアに密着後、半回転締める程度の固定が目安です。



3-B.MIWA-LAタイプへの設置（ボディプレート編）

3-B-1.LAアダプターの取り付け

錠ケースサムターン部分に、LAアダプターを取り付けます。



3-B-2.ボディプレートの取り付け

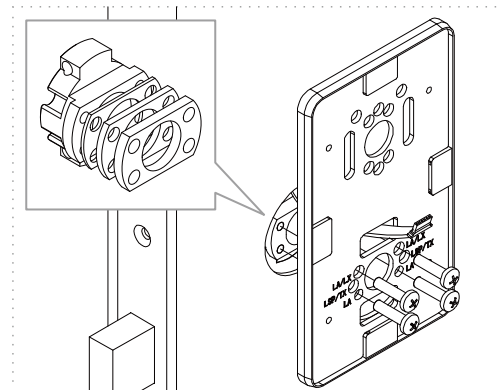
リーダーケーブルをボディプレートの角穴から通し、LAアダプターに取り付けます。

この時ボディプレートとLAアダプターの間に、ドアの厚みに応じたライナーを挟みます。

ライナー使用時はドア表面より1～2mm突出する枚数を使用して下さい。

設置後、ドアやボディプレートがたわむ場合やボディプレートがドアに密着していない場合はライナーの枚数を再調整して下さい。

使用ネジ【LA部品】パック
M4×16 なべネジ(4本)

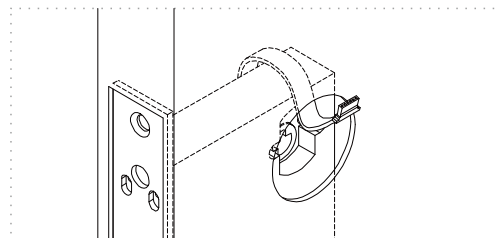


取付後 P.15 (6.ボディ設置準備) へ

4-A.MIWA-LSP GOAL-LX/TX タイプへの設置（リーダー編）

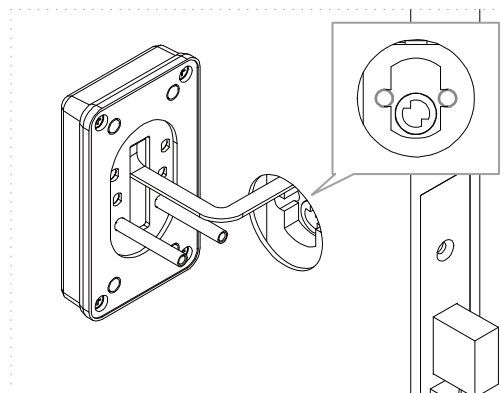
4-A-1.ケーブルの通線

ドアのシリンダー切り欠き穴からリーダーケーブルを通線します。
ロックケースの上部にケーブルが通るように調整し、錠ケースを取り付けます。



4-A-2.リーダーの取り付け

錠ケースシリンダー固定ネジが通っていた穴に、リーダーのサポートパイプを通します。



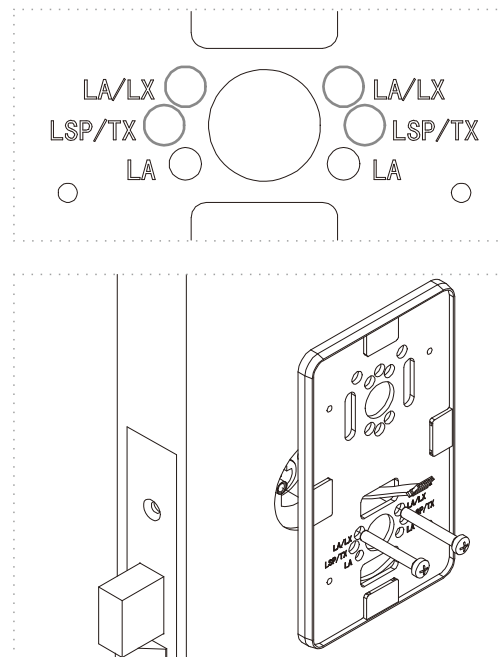
4-B.MIWA-LSP GOAL-LX/TX タイプへの設置 (ボディプレート編)

4-B-1.ボディプレートの取り付け

リーダーケーブルをボディプレートの角穴から通し、対応した錠ケースのネジ穴を使用してサポートパイプとボディプレートを固定します。

リーダーを強く締め付けると歪みや、変形、作動不良の原因になります。

使用ネジ【LSP/LX他部品】パック
M4×28 なべネジ(2本)



取付後 P.15 (6.ボディ設置準備) へ

5-A. エマージェンシー Aタイプでの設置 (リーダー編)

5-A-1. 切り欠き加工

ドアに既存のシリンダーを残しリーダーを別の場所に付けるための穴を開けます。

P.14【5-D.エマージェンシー切り欠き図】参照

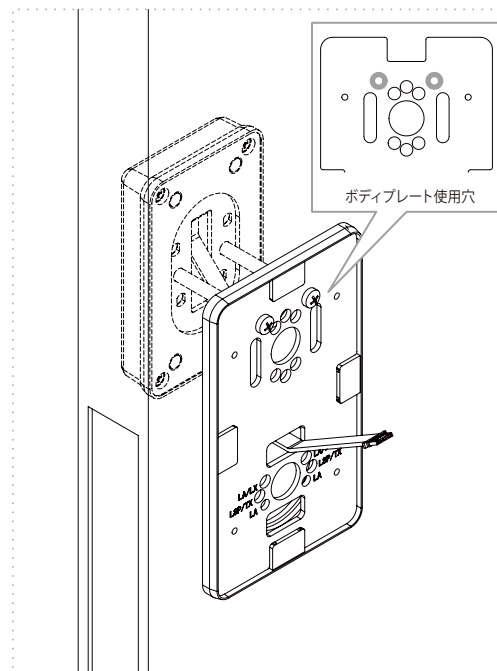
5-A-2. リーダーの固定

切り欠き穴よりリーダーケーブルを通線し、ボディプレートと抱き合わせて固定します。

LAタイプにエマージェンシーAタイプで設置する場合は、ボディプレートと抱き合わせる前にLAアダプターを設置して下さい。

P.8 (4-A-2) 参照

使用ネジ【LSP/LX他部品】パック
M4×28 なべネジ (2本)



取付後 P.13 (5-C) へ

5-B. エマージェンシー Bタイプでの設置 (リーダー編)

5-B-1. 切り欠き加工

ドアに既存のシリンダーを残しリーダーを別の場所に付けるための穴を開けます。

P.14【5-D. エマージェンシー切り欠き図】参照

5-B-2. リーダーの固定

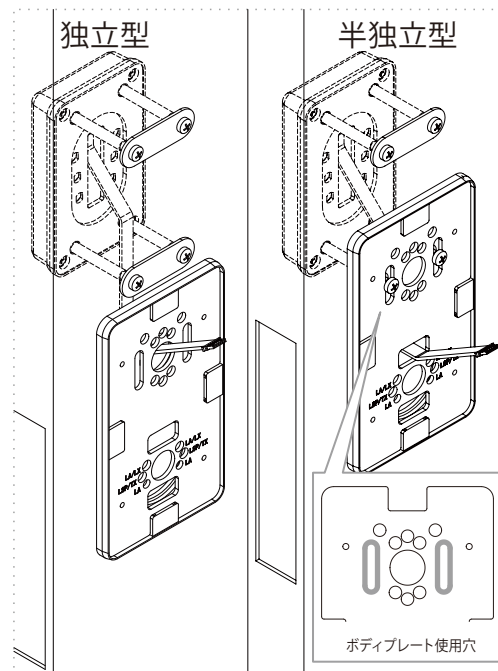
切り欠き穴よりリーダーケーブルを通線し、サポートプレートと抱き合わせて固定します。

- ・独立型・・・サポートプレート上下2枚使用
- ・半独立型・・・サポートプレート上1枚使用
下はボディプレートに固定

LAタイプにエマージェンシーBタイプ半独立型で設置する場合は、ボディプレートと抱き合わせる前にLAアダプターを設置して下さい。

P.8 (4-A-2) 参照

使用ネジ【LSP/LX他部品】パック
M4×28 なべネジ(4本)



取付後 P.13 (5-C) へ

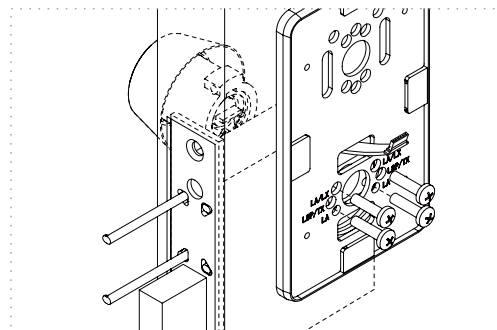
5-C.エマージェンシータイプでの設置 (ボディプレート編)

5-C-1.MIWA-LAタイプ

P.3【LAタイプの取り外し】を参考に
既存のLAタイプシリンダーを取り付けます。

P.8【3-B】を参考に
ボディプレートを固定します。

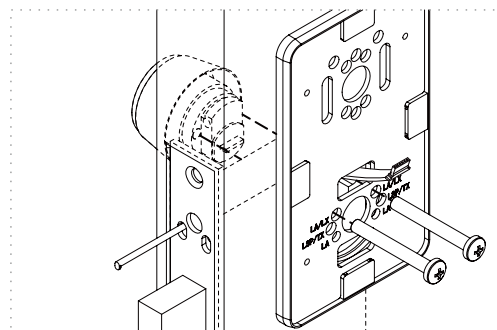
使用ネジ【LA部品】パック
M4×16 なべネジ(4本)



5-C-2.MIWA-LSP GOAL-LX/TXタイプ

既存のシリンダーに対しボディプレートを
シリンダー固定ネジ、もしくは既存のシリンダーを
固定していたネジを使用し取り付けます。

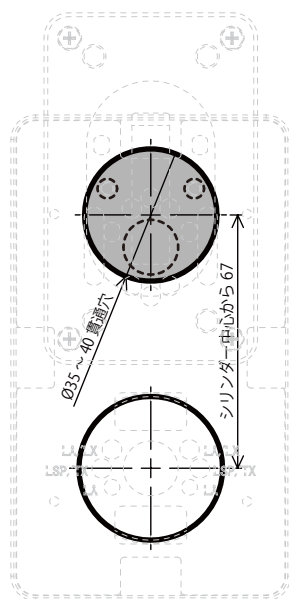
使用ネジ【LSP/LX他部品】パック
M5×40 なべネジ(2本)
M5×45 なべネジ(2本)



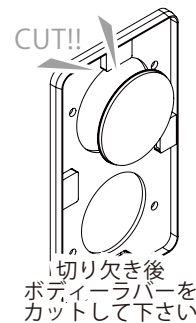
取付後 P.15 (6.ボディ設置準備) へ

5-D.エマージェンシー切り欠き図 (尺度 1:2)

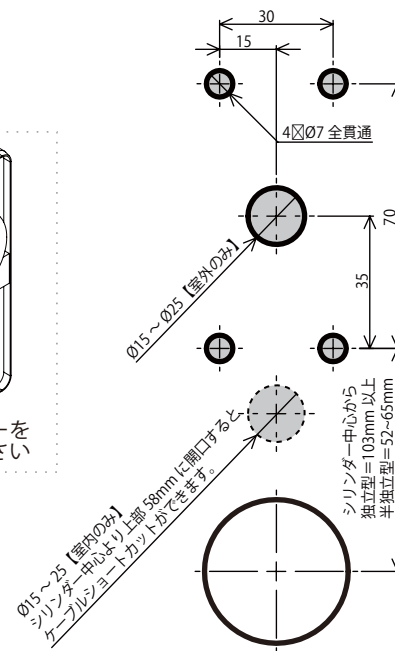
エマージェンシーA切り欠き図



CUT!!



エマージェンシーB切り欠き図



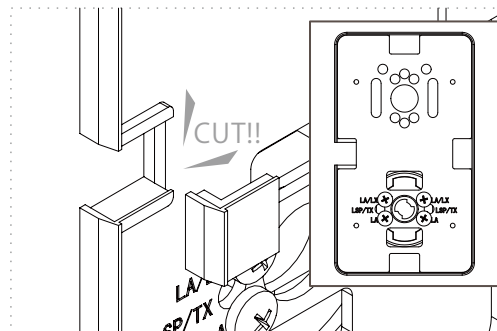
6. ボディ設置準備

※ボディ基盤にボタン電池をセットし忘れないで下さい。【P.1 参照】

6-1. ボディラバーカット

ボディラバーの戸当り側マグネットセンサー
設置部分をカッターでカットします。
(マグネットセンサー未設置運用時は不要)

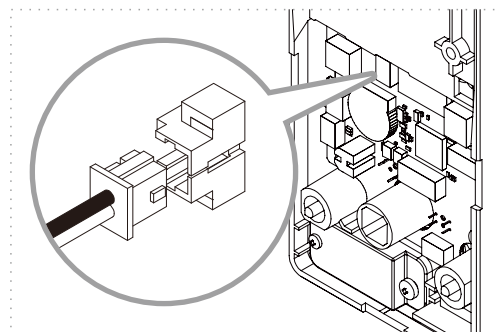
※プレート設置前にカットすると容易です。



6-2. ケーブルの接続①

マグネットセンサーのコネクタをボディ基盤
コネクタと接続させます。

※向きに注意し奥まで確実に結線して下さい。



6. ボディ設置準備

6-3. 角芯の選定

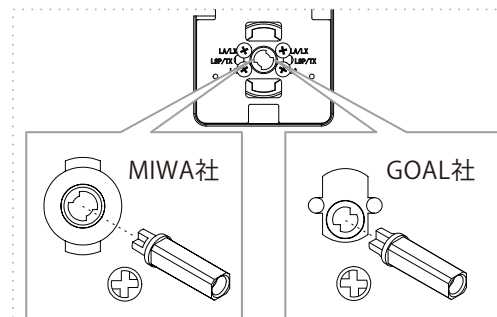
錠とボディを連結させる角芯を下記を目安に選定し、錠ケースのカム部に差し込みます。MIWA社とGOAL社でカムの形状が異なるので90度回転させ、差し込んで下さい。(挿入時クリアランスの少ない向きが正しい向き)

※角芯をドア内部に落下させない様、ご注意ください。

角芯選定目安

ドア厚30～42・・・角芯S(全長35mm)

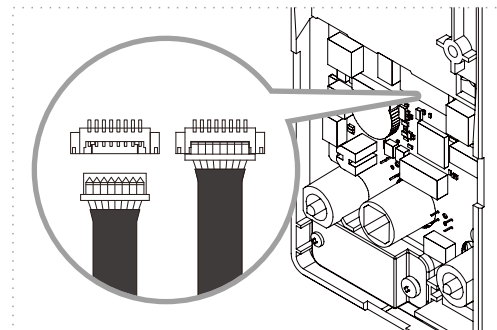
ドア厚40～50・・・角芯L(全長40mm)



6-4. ケーブルの接続②

リーダーケーブルのコネクタをボディ基盤コネクタと接続させます。

※向きに注意し奥まで確実に結線して下さい。



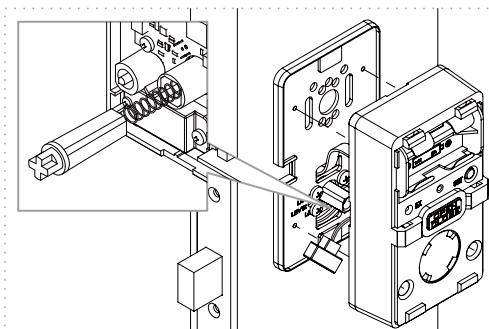
取付後 P.17 (7.ボディの設置) へ

7. ボディの設置

7-1. ボディの仮付け

角芯ホルダー内にスプリングを入れ、角芯を収納しボディを取り付けます。

ケーブルを挟み込まないように注意して下さい。

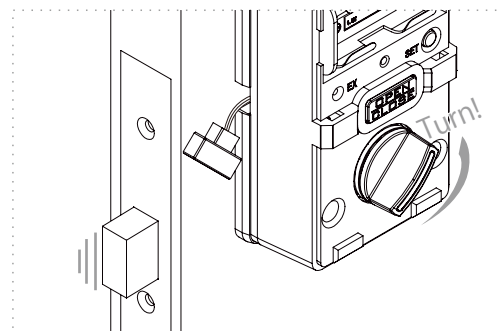


7-2. サムターン連結確認

ボディを仮付けした状態でサムターンを付け作動を確認します。

サムターンが90° 往復で駆動することを確認して下さい。

サムターンが動かない場合、一度ボディを外しボディのサムターンを90° 空回しして再度作動を確認して下さい。



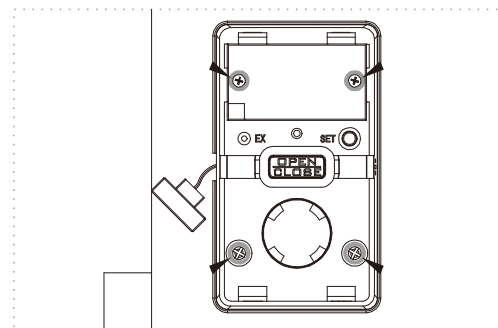
7. ボディの設置

7-3. ボディの取り付け

電池ホルダーを取り出し、電池ボックス内の2箇所をボディ上部固定ネジで固定します。

さらにアンダーカバー内の組付けネジ2箇所を固定します。

使用ネジ【本体部品】パック
M3×8 皿ネジ(2本)



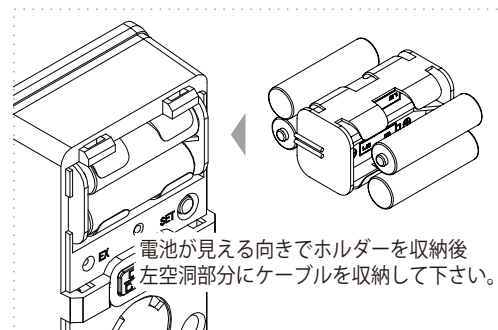
7-4. 電池挿入～カバーの装着

電池ホルダーに電池を挿入し電池ボックスに収納し電池カバーを取り付けます。

電池ホルダーの収納向きが違う場合、電池カバーが閉まらないのでご注意ください。

アンダーカバーを取り付けサムターンを装着します。

アンダーカバー部に予備の電池カバーを装着した場合はサムターンを隠して運用できます。



電池が見える向きでホルダーを収納後
左空洞部分にケーブルを収納して下さい。

取付後 P.19 (8. マグネットセンサー & マグネットの設置) へ

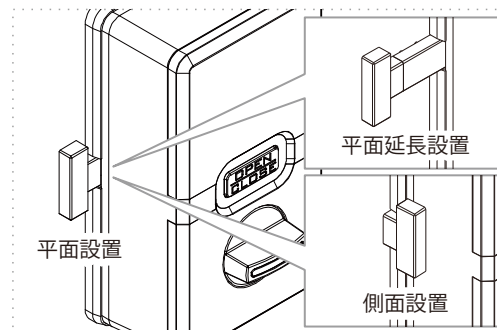
8.マグネットセンサー＆マグネットの設置

8-1.マグネットセンサーの接着

戸当りの環境によりボディ側面設置かドア平面設置を選択し、平面設置の場合は戸当りまでの距離によりマグネットセンサーモジュールを必要な長さにカットして延長して位置決めして下さい。

余分なマグネットセンサーのケーブルは隙間より本体に収めて下さい。

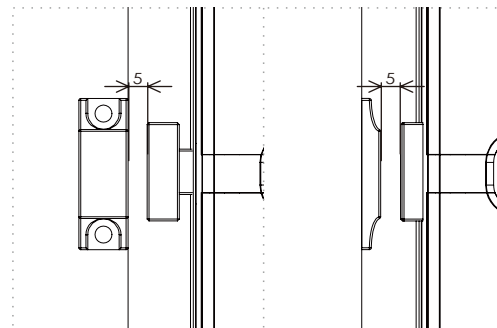
マグネットセンサー裏両面テープの剥離紙を剥がしセンサーを貼り付けて下さい。



8-2.マグネットの接着

マグネット裏両面テープの剥離紙を剥がし、マグネットをマグネットセンサーと5mm以内の距離で貼り付けて下さい。

(ドアの材質やマグネットの向きにより最大10mmまでの範囲で環境に合わせ貼り付けて下さい)



9.初期設定

9-1.デバイスの初期設定

スマートフォンにて、右記QRコードの各ストアより専用のアプリケーション「KEYVOX Basic」をダウンロード・インストールしてください。右記のオンラインマニュアルQRコード、または下記のURLにアクセスし、サイト内の指示に従い、専用アプリケーションにて初期設定を行ってください。

URL: <https://www.keyvox.co/manuals>

- 扉勝手設定
- 音量設定
- 施錠モード設定
- オープン・クローズボタン設定
- メイン/サブ設定
- マグネットセンサー設定
- 通信ボード設定
- モーター出力設定



App Store



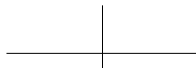
Google Play



オンラインマニュアル

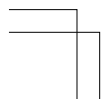


裏表紙





裏表紙





裏表紙

